

1. 件 名：日本原子力研究開発機構高温工学試験研究炉のEAL見直し検討について

2. 日 時：令和2年8月26日 13:15～15:08

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、平野室長補佐、前澤専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 危機管理課 担当 他4名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、研究所高温工学試験研究炉（HTTR）の緊急時活動レベル（EAL）の見直しの検討状況について、前回（8月6日）の指摘を踏まえて、資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁より、事象ごとに炉の特性を踏まえた EAL の設定について整理が進んでいるが、閉じ込め機能に関する EAL の設定について、再度整理するように伝えた。

日本原子力研究開発機構から、該当事象の重篤性を再度整理し、EAL 項目案を示すとの回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 大洗研究所 HTTR の EAL 項目（案）について（日本原子力研究開発機構）